



## イマジン ロータリー

2022～2023 国際ロータリー会長 ジェニファー・E・ジョーンズ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス [info@atsugi-rotary.jp](mailto:info@atsugi-rotary.jp) TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

### 第3023回例会(5月23日)☆司会 畑中雄太 副SAA

点鐘 …和田勝美会長

斉唱 …我等の生業

#### ゲスト紹介



国指定重要無形民俗文化財 相模人形芝居 林座

#### 会長のことば

だいぶ肌寒い一日となっています。体調に気を付けてお過ごしいただきたいと思います。4月に入会された4名の方、稲葉会員、長岡会員、本間会員、山本会員、皆さんに少しでも早く厚木ロータリーに慣れていただきたい、ロータリーのことを知っていただきたいということで、新会員セミナーを受けていただくことになりました。クラブ研修リーダー柳田会員に講師をお願いして5月29日に、私の会社の事務所でおこないます。4名の新会員以外の方の参加も歓迎いたします。

そして6月6日の例会は森住会員の卓話を予定していましたが、森住会員が現在療養中でお休みされますので、4名の方にそれぞれ5分程度のスピーチ

をお願いいたしました。7月からの次年度で、おそらく市川次年度会長が皆さんの卓話を予定していると思いますが4名の新会員の方々、どうぞよろしくお願いいいたします。

#### 会長報告

◎ガバナー事務所 より

- ・ロータリー文庫\_事務所移転のお知らせ
- ・2024-2025年度ロータリー奨学生募集のお知らせ

#### 幹事報告

◎大和田園RC

6月16日(金)⇒ 取止め例会(定款第7条第1節(d)項により)

6月23日(金)⇒ 第7回クラブ協議会 / 新入会員歓迎会

点鐘18:30 北京飯店

#### 委員会報告

◎社会奉仕委員会

5/28 相模川清掃ボランティアの案内

◎スマイル・出席プログラム委員会

スマイル・出席率の報告

#### スマイル

#### 和田勝美会長・前島憲司幹事

皆さんこんにちは。本日雨模様。ゴールデンウィークがついこのあいだ終わったと思ったら梅雨が近づいていることを感じます。相模人形芝居 林座の皆さま本日はどうぞよろしくお願いいいたします。

#### 今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

\* 会員誕生日

建部卓也君(6月2日)

#### 今日の例会 (2023年5月30日)

「インボイスについて」

担当：高橋 宏君

講師：厚木市税務署法人課税第2部門

上席国税調査官 吉本敏春様

#### 次回の例会 (2023年6月6日)

「新会員の自己紹介」

担当：本間裕介君・稲場 淳君

長岡正敏君・山本晃久君

## 滝澤 勇君

国指定重要無形民俗文化財 相模人形芝居 林座の皆様本日は平日でお忙しいところ厚木ロータリークラブの例会にお越しいただきましてありがとうございます。傾城阿波の鳴門～順礼歌の段～の実演を楽しみにしております。よろしくお願ひ致します。

## 難波有三君

本日の例会遅刻をしまして申し訳ありません。また今日は私の地元で長く継承されている重要無形民俗文化財 相模人形芝居 林座の皆さんの上演があります。どうぞ楽しんで下さい。

## 西島洋一君

所用のため早退致します。

## 今日のお花



アジサイホワイト (和田勝美会長)  
バラ〈マフィーユ〉(畑中雄太君)  
ガクアジサイ (建部卓也君)

## 例会「国指定重要無形民俗文化財 相模人形芝居 林座」

担当：滝澤 勇君

講師：林座様

卓話担当の滝澤勇です。

私生まれ、育ち、そして現在も住んでいる厚木市の林地区には、江戸時代から約200年に亘って続いている人形芝居があります。これが、国指定重要無形民俗文化財 相模人形芝居 林座です。

人形芝居を実際に見た方が少ないようですので、相模人形芝居を皆様にご紹介したいと思い、林座の副座長 葉山信美様にお問い合わせしたところ、卓話時にご来演いただくことを快くお引き受けいただきました。

相模人形芝居についてお聞きしたいことが多々ありますが、卓話の時間が限られていますので、本日は直ぐに実演をご覧いただきたいと思ひます。

本日は、人形浄瑠璃の有名な演目の一つである「傾城阿波の鳴門～巡礼歌の段～」を演じていただきます。

けいせいあわ なると じゅんれいうた  
傾城阿波の鳴門 ～ 順礼歌の段～  
《あらすじ》  
十郎兵衛（銀十郎）は、盗まれた主君の刀を探すため、妻のお弓と共に大坂に出て、盗賊となって暮らしてまいりました。そこへ届いた内通の手紙により、刀を探すための数々の悪事が露頭して罪科が降りかかっている事を知ります。  
ある日、お弓がいる隠れ家に国元に残してきた娘、お鶴（九歳）が順礼となって家に訪ねてきます。お鶴は、「父の名は十郎兵衛、母の名はお弓」と話します。お弓は、故郷に残してきた我が子であると確信しますが、盗賊の罪が娘に及ぶことを恐れ「母」と名乗れずにいます。離れたくない、帰したくないと思ひながらも、路銀（お金）を与えて故郷に帰るよきながら名残惜しげに去っていきます。  
お鶴が去ると、お弓は悲しみのあまりその場に泣き崩れでまいます。やがて、久しぶりに対面した我が子と、今別れては二度と会えないかもしれなまでの思ひが募り、涙ばかりで追いかけるのでした。



**出席報告 <会員 40 名、出席対象 32 名>**

5 月 9 日例会	確定出席率 81.82%	5 月 23 日例会	出席 28 名 欠席 4 名 出席率 87.50%
		<欠席> 鈴木茂男君・常磐重雄君・森住 等君・会田義明君	